

【バージョンアップ】

R20TS0606JJ0101

ディスプレイ開発対応支援ツール

Rev.1.01

2020.08.01 号

QE for Display[RX]V2.0.0

概要

タイトルに記載している製品を以下のとおり、バージョンアップします。

- (1) ディスプレイ開発対応支援ツール QE for Display[RX] : V1.1.0 から V2.0.0

1. アップデート対象バージョン

- ディスプレイ開発対応支援ツール QE for Display[RX] V1.1.0 以前の全リビジョン

2. バージョンアップ内容

主なバージョンアップ内容を以下に記します。詳細は、以下のリリースノートをご参照ください。

- ディスプレイ開発対応支援ツール QE for Display[RX]

QE for Display[RX] V2.0.0 リリースノート (8月5日から掲載予定)

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=r20ut4841>

QE for Display[RX]のサポートデバイスの一覧は、以下の URL をご参照ください。

<https://www.renesas.com/qe-display>

2.1 機能改善

- SEGGER 社製「emWin」との連携強化

- (1) ワークフロービューで一連の操作を迷わずに設定可能

QE for Display[RX]で Segger 社製 emWin の組み込みができるようになりました。

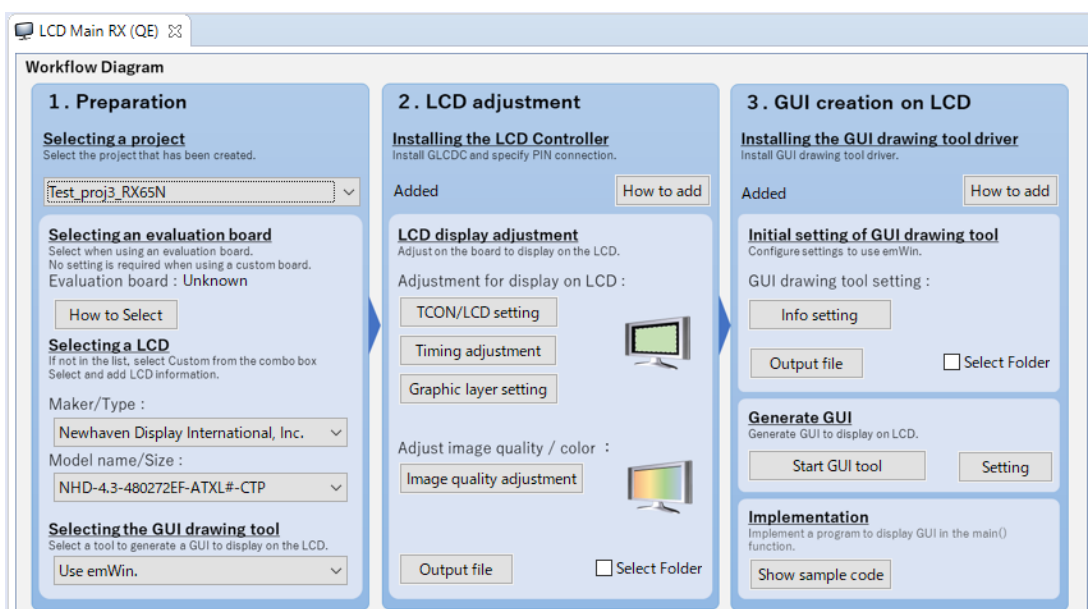


図 1 QE for Display[RX] ワークフロー図

(2) RX ファミリ向けの無償で使用可能な GUI ライブラリ

GUI ライブラリは FIT モジュールとして提供されていますので、簡単にユーザプログラムへ組み込みます。Firmware Integration Technology (FIT)については、以下 URL を参照ください。

<https://www.renesas.com/fit>

- ・ r_emwin_rx v6.10
- ・ 2D 描画エンジンドライバ r_drw2d_rx v1.10
- ・ RX ファミリ グラフィック LCD コントローラモジュール FIT r_gldcd_rx v1.40

(3) QE for Display から emWin を起動

QE for Display から直接 emWin(AppWizard)を起動できるようになりました。また、QE for display で emWin 用の設定が GUI で実行可能になりました。

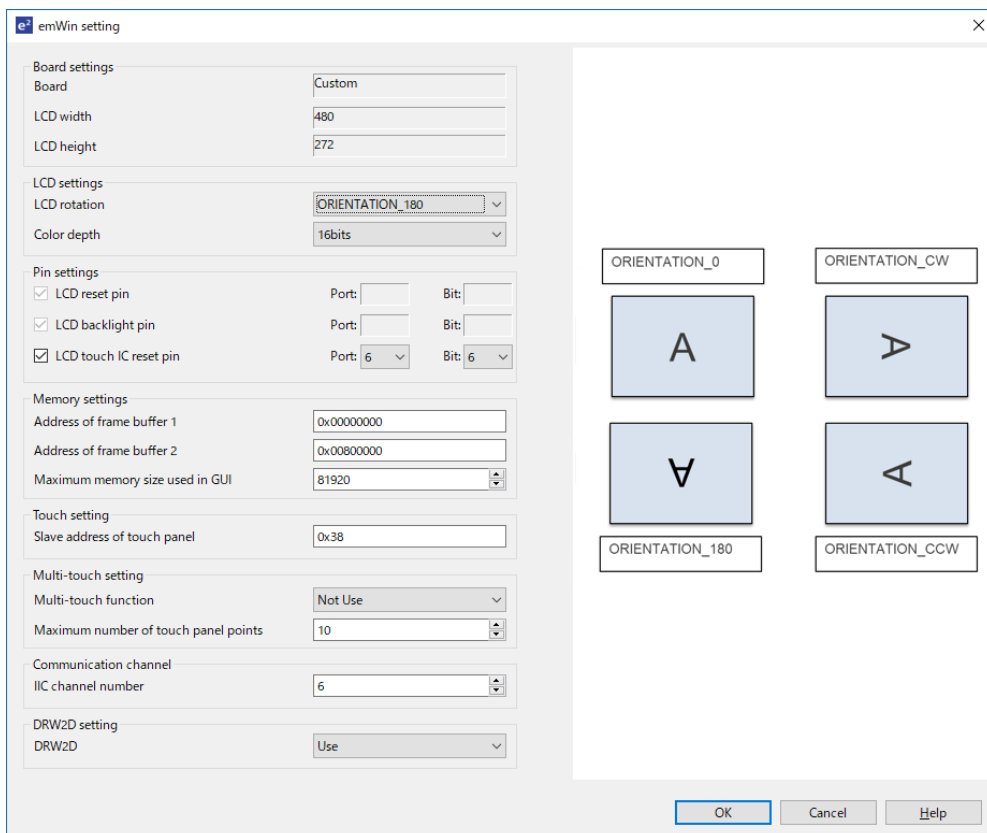


図 2 emWin の設定ダイアログ

(4) システムの構成や統合が簡単

QE for Display で調整した結果(タイミングや画質)をユーザプロジェクトに追加した FIT モジュールに反映できますので、ユーザプロジェクトへのマージの手間を軽減できます。

SEGGER 社製 emWin は、柔軟かつ優れたグラフィックを構築できる GUI プラットフォームです。きわめて高度で高品質、かつインタラクティブなグラフィカルインタフェースを効率的に作成できます。日本国内でのお問合せは株式会社エンビテックまでお寄せください。

<https://www.embitek.co.jp/renesas/emwin-rx65.html>

emWin パッケージの詳細とダウンロードは以下 URL を参照ください。

<https://www.segger.com/products/user-interface/emwin/add-ons/emwin-support-renesas-rx-mcu/>

▶ ディスプレイ調整機能の改善

グラフィック LCD コントローラ(GLCDC)の中のグラフィックレイヤー設定が GUI から実行可能になりました。

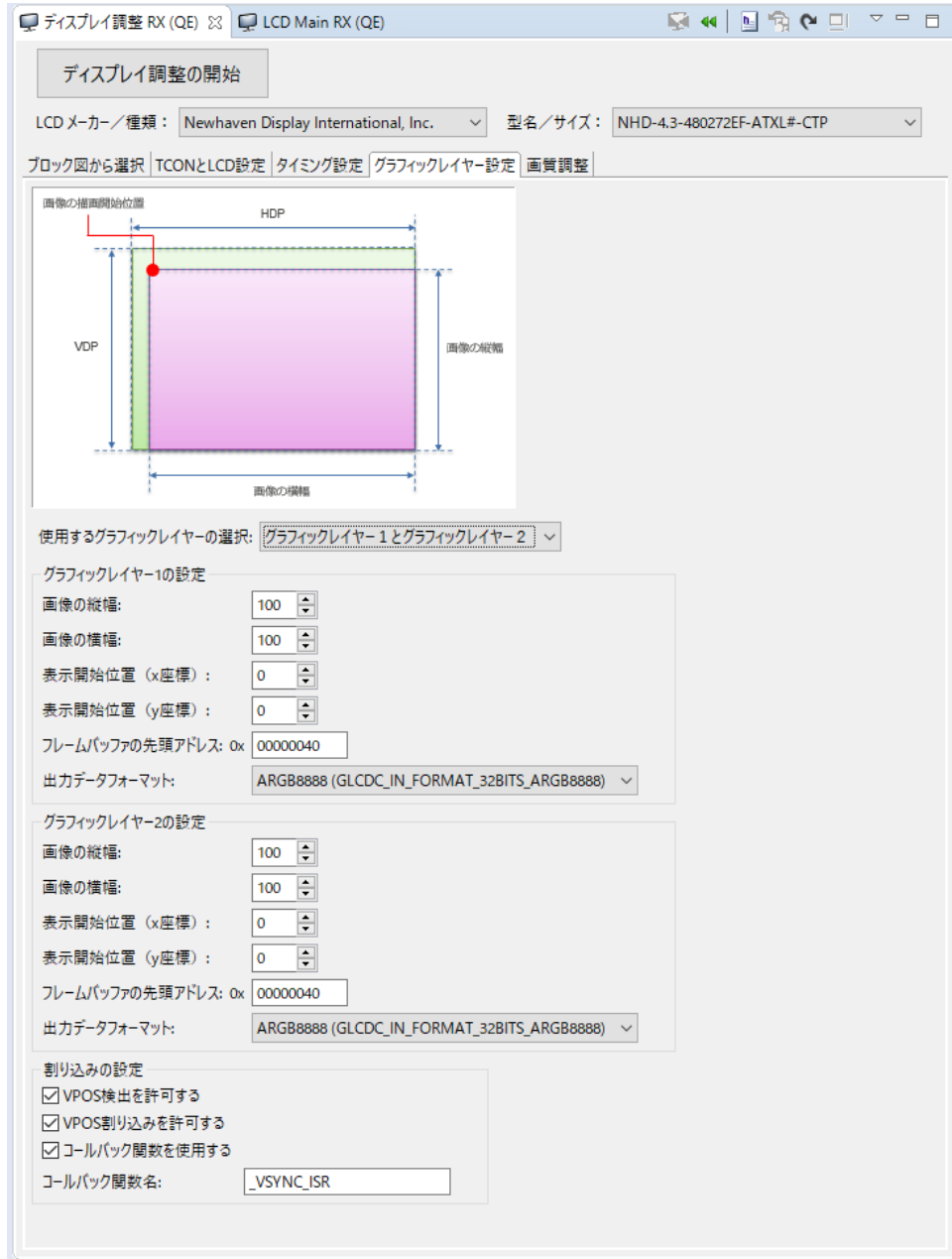


図 3 ディスプレイ調整 RX(QE)ビュー

3. アップデート方法

以下のいずれかの方法でアップデートしてください。

3.1 e² studio のインストーラからアップデートする場合

e² studio のアップデート方法については、RENESAS TOOL NEWS 資料番号 R20TS0592JJ0100 の "3. アップデート方法" をご参照ください。

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=r20ts0592>

【バージョンアップ】統合開発環境 e² studio 2020-07

e² studio インストールの[追加ソフトウェア]で、QE for Display を選択してください。

注1：インターネット接続のない環境の場合、このステップは無効のため、3.2の方法でアップデートしてください。

注2：e² studio V7.8 または、e² studio 2020-07 をご使用ください。

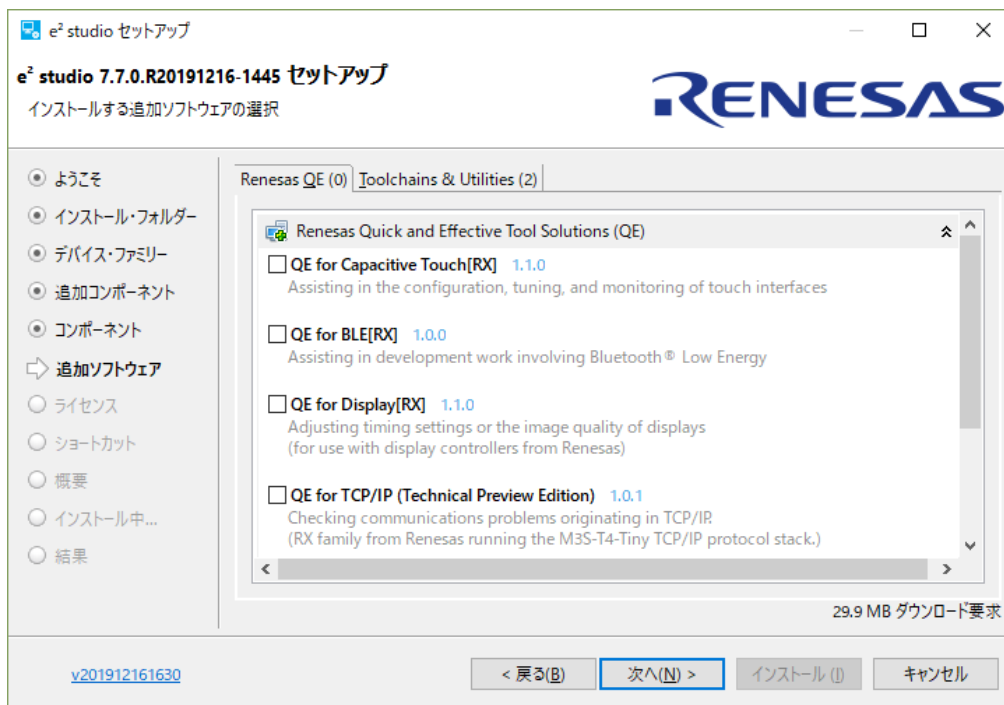


図 4 e² studio のインストーラからアップデート

3.2 QE のインストーラを使用する場合

以下の URL から、インストーラをダウンロードし、インストールを行ってください。

(8月5日から公開予定)

- ディスプレイ開発対応支援ツール QE for Display

<https://www.renesas.com/qe-display#downloads>

QE for Display パッケージ V2.0.0

インストール方法については、以下を参照してください。

- (1) e² studio を起動する。
- (2) [ヘルプ]→[新規ソフトウェアのインストール...]メニューを選択し、[インストール]ダイアログを開く。
- (3) [追加(A)...]ボタンを押下し、[リポジトリを追加]ダイアログを開く。
- (4) [アーカイブ(A)...]ボタンを押下し、開いたファイル選択ダイアログで、インストール用ファイル(zip ファイル)を選択し、[開く(O)]ボタンを押下する。
- (5) [リポジトリを追加]ダイアログで、[OK]ボタンを押下する。
- (6) [インストール]ダイアログに表示された[Renesas QE]項目を展開し、表示された[Renesas QE for Display[RX]]チェックボックスをチェックし、[次へ(N)>]ボタンを押下する。
※：この時、[必要なソフトウェアを見つけるために、インストール中に更新サイト全てに接続]チェックを外すことでインストール時間を短縮できます。
- (7) インストール対象が正しいことを確認し、[次へ(N)>]ボタンを押下する。
- (8) ライセンスを確認した後、[使用条件の条項に同意します(A)]ラジオ・ボタンを選択し、[終了(F)]ボタンを押下する。
- (9) 信頼する証明書の選択ダイアログが表示された場合、表示された証明書をチェックした後、[OK]ボタンを押下してインストールを継続する。
- (10) 画面の指示に従い、e² studio の再起動を行う。
- (11) e² studio の[Renesas Views]—[Renesas QE]メニューより本製品を起動する。
本製品の使い方は e² studio の[ヘルプ]メニューから、QE の項目を参照してください。

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	Aug.01.20	-	新規発行
1.01	Aug.17.20	1,2	誤記修正

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

本社所在地

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

www.renesas.com

お問合せ窓口

弊社の製品や技術、ドキュメントの最新情報、最寄の営業お問合せ窓口に関する情報などは、弊社ウェブサイトをご覧ください。

www.renesas.com/contact/

商標について

ルネサスおよびルネサスロゴはルネサス エレクトロニクス株式会社の商標です。すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。